

第64回生活発表会

日時 12月 7日(土)  
9:00~12:30  
場所 第二みみょう保育園5階ホール  
内容 ◆第一部 9:00~  
3歳児(さくら・ぼたん  
・ちゅうりっぷ組)  
◆第二部 10:00~  
4歳児(きく・ひまわり)  
◆第三部 11:00~  
5歳児(ばら・ふじ)

毎日、劇や、合奏、表現などを楽しく取り組んできました。当日は、様々な子どもたちの姿が見られることと思います。温かいご声援をお願いいたします。



12月25日(水)

昔は、どこの家でも年末に餅をつく杵の音がひびきわたっていました。今では、臼、杵、釜、蒸籠といった道具も家庭で少なくなっており、機械でついたり、店で買ってきたりしているようです。もちは「望」に通じ、物事が満ち足りたことをあらわします。正月に餅を供えて家族みんなが満足に、希望がかなえられるようにと願うのが習わしでした。

当園では、25日に5歳児のおじいちゃん、おばあちゃんにいろいろ教えていただきながら、一緒にお餅をついたり、丸めたりして楽しく過ごします。



たまには確認して

消さないで  
あなたの心の  
注意の火



広島市南消防署  
警防課 救助係

発表会に見られる子どもの成長

子どもたちは、このところ毎日生活発表会に向けての劇や遊戯を楽しそうにやっています。

これまでに読んでもらった絵本やお話の世界の中から、自分たちでやりたいものを選んで演ずるのですから、きっと当日はお家の方がびっくりするような名演技が舞台の上でご覧になれることでしょう。楽しみにしててください。

劇やお遊技が上手にできるためには、赤ちゃんのときに、しっかり可愛がられ、愛されているという心地よさの中で、読んだり話しかけられながら、絵本の中にでてくる、いろいろな動物たちと自分がお友達という「アニミズム的思考」と呼ばれる感じ方を伸ばすことが大切になります。「アニミズム的思考」は、「やさしさ」や「思いやり」「空想力」などの基礎になります。小さい時から、絵本を読んだり、お話しをしっかりとあげてください。

3歳前後になると行動範囲が広がり、自分の手や身体を通して、いろいろな物にふれたり、身近な現象を見ると、自分なりに特徴を理解しようとする「現象論的思考」といわれる力が生まれてきます。わからないことにやたら興味を持って、まわりの人に尋ねたり、不思議なことは不思議なまま自己流に理解して行動するので、周囲の大人を困らせることもあります。「現象論的思考」も子どもの発達にとっても大切で、このとき「探究心」や「想像力」が生まれ小学校に入ってからの「創造力」につながります。楽しい体験をさせたり、お子さんの話を聞いてあげること

が大切になります。

4歳になると絵本やお話の世界を、友だちと一緒にイメージして演じたり、自分を他のものに置き換える「擬人化」ができるようになり、自分を客観的に見る力が芽生えてきます。発表会は、いろいろな力を身につけるととても素晴らしい行事となります。

私の尊敬する健伸学園理事長の柴田先生が以前「教育プロ」という雑誌の中で次のようなことを話しておられました。「読む」「書く」「聞く」、そして「考える」という生活学習の習慣が最近の子どもに欠けている。テレビによる視覚に訴える速射的な映像やハイテンションな音波を子どもたちに浴びせることにより、子どもの脳が麻痺して活性化しないという。その結果、頭の中でイメージする力、想像・創造する力、判断する力、表現する力など、考える力が衰えてくる。

人間には、“観て、聴いて、嗅いで、判断し、考える”という優れた感覚判断機能が与えられている。その機能を、コンピューターの機能に委託してしまうと、本来の人間機能が働かなくなるという。“考える”ことは脳にイメージを描くことだけに、自分の目で耳で手で鼻で直接ふれて、脳に映像をイメージする経験を、幼児期にたくさん経験させておかななくてはならない。」インフルエンザやいろいろな感染症の流行する季節に入ります。普段から手をよく洗うこと、栄養のバランスと、睡眠中の部屋の乾燥に気をつけて、お元気に毎日をお過ごしください。

園長

成道会

12月13日(金)

インドのシッダルタ王子(後のお釈迦様)が長い修行の末、お悟りを開かれた日が12月8日です。この日は、成道会の式を行い、「良い子になりますように」とみ仏様に手を合わせます。健やかに、そして、『感謝と思いやり』の心を持ち、『何事にもやる気のある子ども』に育ってくれることを念じています。

大晦日  
12月31日



「みそか」とは30日のことで、1年の最後の日を「おおみそか」と言います。

1年間の思い出になったこと、楽しかったこと、悲しかったことなど思い浮かべ、振り返ってみましょう。

大晦日の夜、除夜の鐘が108回鳴ります。これは、人間の煩惱が108つあるという仏教の教えからきたもので、それを取り去って新年を迎えるわけです。107回を年内に、最後の一つを新年につきます。

年末・年始のお休み

12月29日(日)~1月5日(日)

園はお休みに入りますが、公園や近所で一人で遊んでいたりと、陽が落ちてでも遊んでいる子どもを見かけます。安全の面からも、くれぐれも一人で遊びに行かせないように、また、そのような光景を見かけたら、自分の子どもでなくても一声かけていただけたらと思います。みんなで子どもを守りましょう。